
事業報告書

ANNUAL REPORT

令和4年度 '22.4~'23.3

一般社団法人 中部産業連盟

事業報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

はじめに

令和4年度（2022年度）企業を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染拡大による行動制限が徐々に緩和され、人の動きは回復傾向にあるものの、この3年間で消費者の求めるものやマーケットが変わり、以前には戻らない部分も明らかになってきた。半導体不足に端を発したサプライチェーンの混乱、原燃料価格などの高騰による物価上昇圧力を受け高まる賃上げの動き、またカーボンニュートラルについて先進企業では気候変動戦略の策定から実行段階に移行してきている。情報があふれる時代に、本質を見極め、新たな潮流を掴み取り、あらゆるリソースを活性化して、いかに企業を成長させていくかといった舵取りと、新たな事業や新製品をどのように軌道にのせることができるか、といった企業のマネジメント力が問われている。

国内では、生産年齢人口が20年後には22%減少し、73百万人から57百万人に減少すると推計され、長期的な展望に立つと人材確保と育成が重要な経営課題となっている。

中部産業連盟は、産業界の発展に貢献することを目的として、「大変革期を生き抜く」その舵取りと人づくりのためのコンサルティング事業ならびに各種人材育成事業について、会員企業678社を中心とした産業界のご支援、ご協力のもと、企業価値向上、経営力強化を目指し積極的に推進した。

令和4年度事業として、コンサルティング事業（510件、審査認定事業521件）は、経営革新（国内人事・総合）系では経営環境の予測が難しい時代に伴い、企業の中長期経営計画策定、人材マネジメント改革、人事制度再構築、業務効率化などに関するコンサルティングをほぼ計画どおりに実施した。特に企業価値創造を実現する新事業および新製品のマーケティング計画立案とその実行支援、BCP（事業継続計画）の策定支援、エネルギー・生産工程・生産技術の専門家によるカーボンニュートラル支援サービスに対する案件が増加した。

生産・業務改革（生産・ISO）系では製造業に対し、品質向上、生産性向上、原価低減、リードタイム短縮及び在庫削減を目的とした生産システム改善、生産現場改善、デジタル活用による自動化、効率化、SDGs導入支援などのコンサルティングや金融機関・投資ファンドと連携した事業再生・再構築支援、ISOなどの認証

支援、Pマーク認定審査事業、VM（ビジュアルマネジメント＝見える経営）活動による経営革新、生産革新などを実施した。

コンサルティングのスタイルも多様化し、現地現物現実のリアルとリモートを組み合わせたハイブリッドでサービスを提供した。事業再生・企業経営強化の分野、Global GAP（農業生産工程管理）認証審査、カーボンニュートラル推進事業を実施した。

また、セミナー事業（企業内）は、個別企業のニーズに対応した、経営層から管理・監督者、担当者、新入社員までを対象とした階層別研修、機能・分野別研修などを531件実施した。

一方、セミナー事業（公開）は、経営後継者育成塾、木曾駒塾、経営を担う次世代リーダー塾、管理能力向上プログラム、人事関連の実務研修、テーマ別研修、中小企業の人材確保支援事業（経験値活用型サポート人材）、ミカタプロジェクト（自動車部品サプライヤー事業転換）支援事業、モノづくり企業を中心にトヨタ生産方式関連としてTPS研究会、トップマネジメントフォーラムの実施、女性活躍推進、モノづくりITブリッジ人材育成プログラム、中小企業診断士登録養成課程、また公開研修は階層・対象別に基礎工学、営業、設計、生産・製造、品質、購買・調達の分野・機能・ビジネススキルといったテーマで実施した。フォーラム・大会は中部VE大会（価値向上フォーラム）、中産連マネジメント大会（本部、東京）、VMカイゼン事例発表大会、先進工場見学会、自動車産業フォーラム、人材育成フォーラムを実施した。

ISO・VDA関連の研修はISO、IATF、VDA、JFSに関する規格の解説セミナー、内部監査員養成研修などを計464コース実施した。コンサルティング同様、研修についてもオンラインで知識を習得するとともに理解を深め、リアルで見識と胆識を磨くハイブリッド研修をほぼ計画どおり実施した。

また、海外洋上研修「創造の船」、国際協力事業（受入事業、海外派遣事業）は新型コロナウイルスの影響により中止した。

環境パートナーシップCLUB（EPOC）など受託事務局事業（6件）を実施した。また、会員サービス事業として会員懇話会を年10回開催、経営・法務相談室、機関誌「月刊プロGRESS」の発行などを通して新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的で関心の高いテーマについて情報発信・交流活動などに取り組んだ。

令和4年度 事業活動実績ならびに業務報告

目 次

I. 分野別事業活動

1. コンサルティング事業	1
2. セミナー事業（企業内）	8
3. セミナー事業（公開）	11
4. 国際協力事業	21
5. 受託事務局事業	21

II. 業務報告

1. 会 勢	27
2. 会 議	27
3. 庶 務	29
4. 協力活動	29
5. 役・職員の対外的協力活動	30
6. 会員支援	30

I. 分野別事業活動

中産連では、次の5事業を実施、各事業については事業部別に報告。

1. コンサルティング事業
2. セミナー事業（企業内）
3. セミナー事業（公開）
4. 国際協力事業
5. 受託事務局事業

1. コンサルティング事業（510件、審査事業521件）

(1) 生産・業務改革コンサルティング事業部

製造業を中心とした生産計画システム・原価管理システム・ISOマネジメントシステムの構築、原価低減、品質向上、生産性向上、在庫削減とリードタイム短縮、BCPや労働安全衛生におけるリスクマネジメントなどをテーマとした仕組みの構築、現場改善、業務改善、標準化などの支援を実施。またこれらの改善活動を通じた企業風土改革や人材育成も推進。製造業の支援で培ってきたノウハウを介護市場等の異分野にも横展開。

1) 診断・調査

事業の運営状況や現場の操業状況を確認し、報告書にまとめ、具体的な問題点と課題解決への道筋をつける助言を数多く実施。その多くをコンサルティング支援の提案に結び付けた。

- ①企業から依頼されたテーマ別診断・調査（生産総合診断、テーマ別診断）
- ②コンサルティング提案前の予備診断
- ③金融機関から紹介を受けての診断（事業診断、生産診断、その他）

2) テーマ別の改善支援

提案内容や依頼事項に基づいたコンサルティング支援を数多く実施。単に助言に止まらず、実行や実現に至るまでのサポートやOJTも手厚く対応。また改善指標やアウトプット作成計画などに基づく成果の把握と共有化も行うことで、顧客満足度の向上を図った。

- ①管理システムの構築支援（生産計画システム、原価管理システムなど）
- ②収益向上・コストダウンの推進支援（売上向上、各費目の原価低減など）
- ③生産性向上の推進支援（トヨタ生産方式とムダとり、IE、生産技術改善など）
- ④品質・歩留向上（データ解析）
- ⑤在庫削減とリードタイム短縮、流れ化の改善、納期遵守の改善
- ⑥設備保全の強化（故障防止、チョコ停低減、予防・予知保全）、省エネ改善
- ⑦設計管理の強化（DR、FMEAなど）
- ⑧労災リスクの低減
- ⑨新工場の建設、新設備導入、自動化、IT化、ソフトウェア選定などの助言

⑩人材育成（管理監督者および一般社員に対するOJTとOFF-JT）

3) 国際標準化の認証取得支援、取得後のレベルアップ支援

①ISO9001、ISO14001、ISO27001、ISO45001

②HACCP、JFS食品関連規格

③IATF16949

④VDA6.3

4) 官公庁・自治体からの受託事業

①BCP関連

BCP構築支援を中心に、以下の受託事業を実施。

- ・大阪府「介護施設等における防災リーダー養成等支援業務」
- ・岐阜県「BCP策定支援委託業務」
- ・神奈川県「介護施設等防災リーダー養成研修事業委託」
- ・岐阜県「卸売市場リスク対策事業委託業務」
- ・厚労省「介護サービス類型に応じた業務継続計画（BCP）作成支援業務」

②その他

生産性向上支援など、今後の受注に向けHP充実化などを実施。

(2) 経営革新コンサルティング事業部

1) 総合

経営環境が予測しづらい時代に対応する中長期経営計画の策定、人材マネジメント改革、業務効率化などに関するコンサルティングを幅広く実施。今年度はコロナ後を想定した経営ビジョンづくりや組織風土改革などに関する案件が増加。

①中期の経営計画策定

5年程度先を想定した経営ビジョンや中期経営計画を策定する支援を実施。

独自開発の「VICTOR手法」を活用した支援プログラム。選抜した若手管理職を対象に育成をしながらアウトプットを出す形式が主体。

- ・中長期ビジョンの策定とロードマップづくり
- ・全社レベルの中長期経営計画の策定
- ・新事業開拓
- ・社員の行動規範策定

また、策定した中期経営計画を実践するためのプロジェクト推進も支援。

- ・新規事業プロジェクトの推進支援
- ・管理者の行動改革
- ・業務の標準化・共有化の支援

②人材マネジメント改革

人材育成や人事評価、目標管理の導入などのコンサルティングを実施。社員の定着や新規雇用の安定化を目指し、働き方改革を志向するものが多数。

- ・人材育成を進めるための全社的な人事制度改革

- ・エンゲージメント調査と組織風土改革
- ・心理的安全性の高い、対話による組織改革
- ・若手社員向けキャリア計画の導入フォロー
- ・ダイバーシティ向上を実現する働き方改革、制度改革
- ・教育体系の構築と実践サポート
- ・シニア社員の活躍を推進する人事制度改革

③管理・間接部門の業務効率化

間接業務の効率化に加え、新型コロナウイルス感染症に伴うテレワーク環境の整備が追い付いていない中小企業が多数。来るDX時代に向け、IT環境の整備も含めた業務改善を支援・提案。

- ・経営管理および業務の支援ソフト選定支援
- ・テレワーク推進に向けた支援（書類の電子化、電子データの整理と共有化等）

④マーケティング戦略の支援

EV化が進む自動車業界をはじめとして、既存事業に行き詰り打開策を模索する企業への支援コンサルティングを実施。

- ・新事業戦略の立案
- ・新製品のマーケティング計画立案と実践支援
- ・デジタルマーケティングの立案と実践支援

⑤金融機関、支援機関との連携によるコンサルティング

金融機関、支援機関と連携し、多業種の製造業に対して経営診断および生産診断を行い、企業のニーズに基づいたコンサルティングを実施。

- ・生産簡易診断→診断報告会→コンサルティングの実施

主なテーマは、経営計画の策定、収益改善に関わる売上向上とコストダウン推進（生産性向上、不良・歩留改善、省エネ化等の経費削減、業務効率化による省人化）、キャッシュフローの改善（在庫削減とリードタイム短縮）、人材育成。

2) 事業再生・企業経営力強化の経営計画策定およびコンサルティング

①金融機関、投資ファンド等と連携を行い、企業価値向上・経営力強化および具体的テーマのコンサルティングやモニタリングを実施。

- ・経営診断、事業診断、工場診断
- ・経営改善計画策定支援
- ・事業経営基盤強化支援
- ・収益性向上改善活動の支援
- ・事業デューデリジェンスの実施

②都道府県の中小企業再生支援協議会「経営改善支援センター」の認定支援機関として、経営改善計画の策定支援およびコンサルティングを実施。

③「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」、「省エネルギー投資促進に向けた補助金」、「事業再構築補助金」申請関連のコンサルティングを実施。

3) Global GAP（農業生産工程管理）認証審査および実践研修

Global GAP認証審査サテライト機関より委託を受け、農業生産法人などに対して審査を実施。

4) カーボンニュートラル（CN）支援事業

① CN相談

CNとは何か、CNのために自社では何ができるかなどの質問に回答。

② CN診断

地方自治体の事業などで、各社のCNのレベルを判定し、今後の課題と方向性を提案。

③ 省エネ診断

受託事業（経産省エネ最適化診断、環境省SHIFT事業）も含め、省エネポテンシャルを提案。

④ 製品のCO₂排出量算定支援

我が国標準のソフトウェアを使って算定を支援。

(3) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

ものづくり企業の価値創造のために、生産現場改善をはじめ、生産技術／製造技術力向上、新商品開発力獲得、職場風土づくりなどに資するコンサルティングを実施。

- ・ 中期経営計画
- ・ 新商品開発プロジェクト
- ・ 全社生産革新活動
- ・ 現場改善力向上活動
- ・ 新規事業開発活動
- ・ 経営ビジョンから中期計画の策定とその展開活動による人材育成
- ・ ビジョン共有による活性化活動
- ・ 人事制度再構築
- ・ 補助金申請サポート
- ・ 品質向上

2) ISO研修部

ISO、IATF、VDA、JFS規格など認証取得まで責任を持って支援。規格の改訂情報はいち早く入手し常に最新版の情報にて対応。オンラインも活用し、シンプルで各企業の実情に沿ったシステムの構築を実現。

- ・ ISO9001
- ・ IATF16949
- ・ VDA
- ・ ISO14001
- ・ JFS-A/B（日本版食品安全規格）
- ・ FSSC22000
- ・ SDGs
- ・ 業務改善

(4) マネジメント開発事業部

1) トヨタ生産方式をベースとした生産現場改善、生産技術・製造技術力強化とそれを支える人材育成に関するコンサルティングの実施

[現場力改善]

- ・生産現場力改善
- ・生産管理改善
- ・全社生産革新活動
- ・自主研究会方式による生産現場改善活動
- ・生産効率の最大化を狙った工場のレイアウトとモノの流し方改善
- ・からくり改善の全社活動

[人材育成]

- ・モノづくり中核人材育成プログラム（部課長・係長）
- ・TPSに基づく管理職育成プログラム（部長・課長）
- ・次世代リーダー育成プログラム
- ・TPSに基づく現場改善・業務改善推進者育成プログラム

2) 管理間接部門における業務改善コンサルティングの実施

3) 女性活躍推進 管理職育成コンサルティングの実施

4) メンタルヘルス／ハラスメント相談窓口の設置

5) ビジョン構築と実践活動支援の実施

(5) 東京事業部

直接クライアントにて指導するコンサルティングに加え、オンラインによるコンサルティングを取り入れながら、事業を展開。

1) 「経営」「人材」「職場」の3つの視点からのコンサルティング

- ・VM（Visual Management＝見える経営）による改革（経営革新、収益性改善等）
- ・VM-FMS（Visual Management-Flexible Manufacturing System＝見えるフレキシブル生産システム）確立による生産革新
- ・IT、IoT、DX活用による生産革新
- ・管理会計システム活用によるコストダウン活動
- ・5S活動の推進
- ・管理、間接部門のOVMS（Office Visual Management System＝5S・ファイリング・VM）の推進
- ・人事制度の構築支援と組織の活性化
- ・賃金制度、役割主義人事制度の導入、コンピテンシー評価制度の導入
- ・組織風土改革
- ・ケースメソッド作成支援
- ・自律度診断及び自律型社員を育てる研修体系作成支援
- ・自律型職場づくりワークショップによる職場力開発支援

- ・ 中小企業の事業再生
- ・ I S O (9001、14001、27001等) 認証取得、改訂対応、統合支援
- ・ 食品安全管理体制構築支援 (J F S - B、I S O 22000、F S S C 22000、G G A P 等)

2) 業務協力によるコンサルティング

- ①金融機関 (政府系、民間) の総合研究所及びシンクタンクと業務協力し、民間企業に対するコンサルティングを受託し、共同で実施。
- ②各省庁・行政機関及び関係団体などの公的機関から依頼を受け、地域の中小企業に対するコンサルティング活動、研修事業を実施し、人材育成と企業の発展に協力。

(6) 社会貢献事業部 P マーク審査部

P マーク審査事業

(一財)日本情報経済社会推進協会が運営するプライバシーマーク制度に基づき、プライバシーマーク審査指定機関としてプライバシーマーク付与適格性審査を実施。

主に中部地区 (愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県、静岡県、長野県) の事業者 (521社) に対して個人情報保護マネジメントシステムの構築/運営状況を審査。

また、法改正に伴う新審査基準説明会や内部監査研修等を実施。

コロナ禍が継続する中で、昨年度に引き続きリモート審査やW e b 会議を導入し、ほぼ計画通りに審査業務/説明会/研修を実施。

[研究開発事業活動]

1) 令和4年度 (公社) 全日本能率連盟 顕彰者

顕彰牌 伊東 辰浩

表彰牌 石井 賢、實川 紘子

2) 職員の発表論文と受賞状況

2022年度 全能連マネジメント・アワード

テーマ

「管理・間接業務の効率化手法の開発～オフィスビジュアルマネジメントの実践～」

コンサルタント・オブ・ザ・イヤー受賞

丸田 大祐、寒河江 克昌、鈴木 秀光、市川 真爾、砂田 貴將

3) 専門書、専門誌などの活動

- ・ 人材育成関連テーマのコラム執筆 中部経済新聞

原 裕二 (令和4年5月、8月、11月、令和5年2月)

- ・ 「工場管理」日刊工業新聞社 令和4年6月号

「見えないムダを徹底排除! 管理・間接業務の効率化事例集」

小坂 信之、佐藤 直樹、丸田 大祐、鈴木 秀光、伊東 辰浩、小島 康幸、小坂 智徳

- ・ 「商工ジャーナル」商工中金経済研究所

「製品別 採算性分析のポイント」

木村 耕太 (令和4年5月)

「コンピュータウイルス感染のリスクに備える」

前田 和彦 (令和4年7月)

「経営後継者を育成する」

石原 聖治 (令和4年9月)

- 「労働災害の発生を防ぐ職場の安全衛生活動」 山口 郁睦 (令和4年11月)
- 「改善の心得『まずはやってみる』の注意点」 鈴木 宏昌 (令和5年1月)
- 「カーボンニュートラルの実現とコストダウンの両立」 西川 正 (令和5年3月)
- ・「環境マネジメントモデル規定・文例集」(共著) 新日本法規出版 梶川 達也 (令和4年4月)
- ・「環境規制・基準チェックの手引き」(共著) 新日本法規出版
梶川 達也、岩崎 雅之 (令和4年5月、11月)
- ・S M B C Netpress 第2191号
「“守り”も“攻め”も重要 カーボン・ニュートラルで成長戦略を描く」
梶川 達也 (令和4年7月)
- ・S M B C Netpress 第2239号
「科学と整合した目標設定 S B T (Science Based Targets) に挑戦してみませんか？」
梶川 達也 (令和5年1月)

4) 中産連マネジメント大会

当連盟所属コンサルタントが、日頃の活動を通じたマネジメント手法やポイントを紹介。

第35回マネジメント大会

開催日：令和5年2月17日

会場：ウインクあいち

大会テーマ：「予測できない未来を先取りする」

参加人数：175名

・講演

『人的資本経営』の実践 ～大企業にとって、中小企業にとって

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授

山形大学学術研究院 産学連携教授

岩本 隆氏

・第一会場

「カーボンニュートラルの実現化に向けて」

主席コンサルタント 梶川 達也

「カーボンニュートラルの実現化に向けて (事例編)」

主任コンサルタント 西川 正

「経営後継者の育成 育成の障害と計画的な人的資本拡充策」

主席コンサルタント 石原 聖治

・第二会場

「日々変化する情報セキュリティリスクに対応し続けるための、情報セキュリティ管理の構築と実践」

主任コンサルタント 青山 誠

「調達リスクに備えるBCP (事業継続計画) の構築」

主任コンサルタント 前田 和彦

「新VDA6.3 (改訂第4版) の変更概要の紹介/他のVDA規格に関する最新情報」

上席主任コンサルタント 畑澤 馨

2. セミナー事業（企業内）（531件）

(1) 生産・業務改革コンサルティング事業部

階層別研修およびテーマ別研修を顧客と共に企画・実施。また、他部門から依頼された企業内研修講師も多く実施。

主なテーマ

- ・階層別研修（新入社員研修、リーダー研修、管理職昇格前／後研修）
- ・国際標準規格解説研修（ISO9001、14001、27001、45001、IATF16949、VD A6.3）
- ・作業標準化、生産性向上、リードタイム短縮、自動化などの生産改善研修
- ・設計管理技法、統計解析などの手法研修
- ・労働安全衛生研修
- ・なぜなぜ分析、仕事の教え方、タイムマネジメントなどのビジネススキル研修

(2) 経営革新コンサルティング事業部

1) 総合

①階層別

新入社員から中堅社員、管理・監督者向け研修まで、階層ごとの基礎スキル研修を企業および官公庁で実施。新型コロナウイルス感染症対策でWeb研修を希望されることが格段に増え、Web・リアル研修を組み合わせたハイブリッド型研修を多数実施。

変化に柔軟に対応し、自社を牽引できる新たなタイプの管理者を育成する研修ニーズが増加。選抜型「次世代リーダー研修」（半年間）などを実施。

シニア社員の増加やその活性化ニーズを受け、定年または役職定年後の働き方を本人が再設計する「シニア向けセカンドキャリア研修」を実施。

②人材マネジメント関連の実務研修

評価者研修や目標管理の導入研修のほか、人材確保・育成ニーズの高まりを受け、キャリア計画策定やOJT、コーチングをテーマにした研修が増加。

- ・人事評価研修
- ・面談、コーチング研修
- ・キャリア計画指導研修（管理者）
- ・キャリア計画策定研修（本人）
- ・目標管理指導者研修（上司）
- ・目標管理研修（本人）
- ・OJT研修、OJTリーダー研修
- ・社内講師養成研修、新入社員育成担当研修

③各種ビジネススキル

中長期経営計画策定、中期ビジョンづくり、マーケティング戦略構築、新事業開拓、および業務効率化などに関する実務研修を実施。

新たな流れとしてテレワークやペーパーレスに適応できない状況を回避するため、IT活用のリテラシー研修も増加。

④海外向け研修（オンライン）

JICAメキシコ帰国研修員同窓会（Asociación de Exbecarios México Japón）

- ・ Total Productive Maintenance（TPM）
- ・ 1st Day: Kaizen and Dandorigae／SMED & 2nd Day: Jidoka and Poka Yoke

(3) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

①階層別

経営者から新入社員まで様々な階層が対象。

- ・ 経営幹部候補生育成研修
- ・ 新任管理者研修
- ・ 職長教育研修
- ・ 生産部門の選抜部課長を対象とした中核人材研修
- ・ 中堅リーダー研修
- ・ 3年目社員研修
- ・ 新入社員研修
- ・ 新入社員フォローアップ研修

②テーマ別

企業の様々な課題や要望に合わせて実施。

- ・ コミュニケーション
- ・ リーダーシップ
- ・ アンガーマネジメント
- ・ VE研修（基礎、実践）
- ・ IE基礎
- ・ 面談スキル講習
- ・ 商品企画開発
- ・ 営業マナー
- ・ 品質管理基礎
- ・ プロジェクトマネジメント
- ・ 財務諸表の読み方
- ・ 設計マネジメントの実務と要点
- ・ なぜなぜ&FTA&FMEA
- ・ CAE解析
- ・ 営業スキルアップ
- ・ 折衝力交渉力
- ・ 与信債権管理
- ・ 海外赴任者
- ・ 1on1ミーティング基礎

- ・ファシリテーション
- ・ほめ方叱り方
- ・面談スキル講習
- ・ビジネスマナー
- ・人事評価
- ・採用面接のポイント
- ・T W I

2) I S O 研修部

事前打ち合わせを行い、各社のニーズに応じてカリキュラムを作成し実施。

その他各種 規格の解説研修／内部監査員養成研修など基本研修を、実施状況や要望に沿い、講師現地派遣／オンライン双方にて対応。

- ・ I S O 9001
- ・ I A T F 16949
- ・ V D A
- ・ I S O 14001
- ・ I S O 45001
- ・ B C P
- ・ P マーク審査協力
- ・ ビジネススキル

(4) マネジメント開発事業部

1) 階層別

オンラインでの一部実施や録画での事前学習を追加して、効果的に実施。

- ・実践フォアマン研修
- ・問題課題解決型係長研修
- ・階層別生産人材教育（主任研修・班長研修）
- ・管理者のための問題解決力向上
- ・中堅リーダー研修
- ・管理者マネジメント
- ・新人向けモノづくりの基本
- ・若年向け問題解決の基本

2) テーマ別

- ・標準作業と改善
- ・ジャスト・イン・タイム実践
- ・ものづくりの仕事の仕組みと生産性向上
- ・工程内品質保証の進め方
- ・成果を上げる業務改善
- ・事故を無くす安全衛生活動

- ・ 企業価値を上げるための財務管理
 - ・ 係長のための面談スキル向上
 - ・ 職場運営とコミュニケーション
 - ・ メンタルヘルス マネジメント
 - ・ 問題解決の進め方の基本
 - ・ なぜなぜ分析の進め方
 - ・ ダイバーシティ マネジメント
- 3) ハイブリッド型（動画×集合型実践研修）
- 動画教材やオンライン研修と集合型研修を掛け合わせて提供。
- ・ 製造業で働く新入社員研修
 - ・ フォアマン向け研修
- 4) 女性活躍推進
- ・ モノづくり現場で働く女性のためのリーダー育成
- (5) 東京事業部
- 直接会場にて実施する形式に加え、オンライン形式を取り入れながら、事業を展開。
- ・ CAP（中産連アセスメントプログラム）による経営者、管理者、監督者、リーダーの階層別企業内教育
 - ・ アクションラーニング
 - ・ 人事考課者訓練
 - ・ 昇格者研修
 - ・ 幹部候補社員研修コース
 - ・ ケースメソッド
 - ・ 自律的な職場づくり人づくりのための研修
（新入社員、若手・中堅社員、職場リーダー育成、自律を高める部下・後輩指導力強化、チームマネジメント、管理職）
 - ・ 5S、ファイリング
 - ・ VM（見える経営、目で見える管理、見える目標管理等）
 - ・ 在庫削減
 - ・ 品質管理
 - ・ 食品衛生管理
 - ・ SDGs
 - ・ ISO9001、14001内部監査員養成

3. セミナー事業（公開）（464件）

(1) 経営革新コンサルティング事業部

1) 経営後継者育成塾

同族企業後継者で既に実務に就いている若手幹部を対象に、経営のあり方や事業戦略、事業継承

などに関する座学・企業訪問を実施。今年度から個別の指導フォローも3回実施。コロナ対応のため一部スケジュール変更があったものの2度の成果報告会を実施。

- ・中間報告会
- ・最終成果報告会

2) S D G s 関連セミナー

- ・ S H I F T 事業説明会
- ・カーボンニュートラル入門セミナー
- ・企業が取り組む S D G s セミナー
- ・英語で学ぶ S D G s セミナー

3) 国際関連セミナー

- ・国別事情セミナー：ベトナム編
- ・初めて日本企業で働くベトナム人社員研修

(2) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

① 中小企業診断士登録養成課程

中小企業に経営診断及び経営のアドバイスを実施する中小企業診断士を養成するために、平成19年より中小企業診断士登録養成課程を開講。講座開講以来、第15期までで通算300名超の修了生を輩出。

② 公開研修

[階層別]

取締役研修、部長研修、課長研修、係長研修、主任研修

[階層別（製造部門）]

製造幹部研修、製造管理者研修、製造監督者研修、製造現場中堅社員研修、新任班長研修、T W I 監督者訓練、現場リーダー実践研修

[新入社員]

新入社員基礎実務研修（共通・部門編）、新入社員フォローアップ研修、新入社員オンライン研修

[工学基礎]

製図技能教室、機械設計製図教室、図面の見方・読み方研修、電気回路図面、幾何公差設計、板金樹脂切削、金属疲労の基礎、材料構造力学、樹脂材料、金属材料、ゴム材料、樹脂成型、鉄鋼材料

[設計スキル]

D R B F M 手法、製品コンセプト、工程 F M E A

[生産・製造]

トヨタ物流方式、新任監督者部下の扱い方、生産管理の基本、なぜなぜ分析、問題解決 S T E P、5 S + 目で見える管理、現場改善、物流改善

[品質]

ヒューマンエラーとボカミス、品質造り込み強化、QC的な仕事の進め方、QAネットワーク、QC7つ道具、工程内品質保証、品質管理の考え方

[原価・VE]

原価のしくみ、VEL養成

[購買・調達]

購買外注担当の基本、見積データの上手な活用法、調達コストダウンと値下げ、下請法、購買部長・課長

[営業]

セールストーク、営業マネージャー、営業アシスタント、価格競争・営業力向上、受注を勝ち取る価格設定と原価見積、与信管理、上手なコストダウン、営業折衝力・交渉力、与信管理、クロージング営業

[コミュニケーションスキルアップ]

コミュニケーションマナー、業務改善力、若手報連相、管理者報連相、働きやすい職場5つの取り組み、チーム力アップコーチング、アンガーマネジメント、ほめ方・叱り方

[ビジネススキルアップ]

秘書研修、「考える力」育成、PDCAサイクル、PC時短活用術、接遇実務、仕事の教え方、意思決定力、行動力向上、ファシリテーション、管理者の課題設定、問題発見と解決力、スケジュール管理

[ITスキル]

ITリテラシー研修、IoT×作業改善実践研修、RPA×業務改善、データ分析

[財務・総務・貿易]

貿易基礎実務、簿記、決算書の見方、契約書の基礎、年末調整、人事制度の運用と改革

[雇用調整助成金等相談会]

雇用維持と継続的な教育訓練による人材育成を目的に、助成金（教育訓練助成金、時間外労働等改善助成金等）に関する相談会を実施。

③フォーラム・大会

- ・第54回中部VE大会（価値向上フォーラム）

ヤマハ発動機(株)、富士通(株)、(株)大林組、(株)Skillnote等、価値向上に取り組んでいる幅広い企業がイノベーションの種やコストダウンのヒントについて講演。オンラインにて開催。

- ・愛知県×中産連 自動車産業フォーラム2023 最新技術講座

自動車産業の今後の方向性、注力すべき技術開発・ビジネス分野について、日本を代表する自動車メーカー・部品メーカー各社の第一線技術者が解説。愛知県との共催。オンラインにて開催。

講演企業・団体：中部経済産業局、トヨタ自動車(株)、(株)デンソーウェーブ、三菱自動車工業(株)、マツダ(株)、日産自動車(株)、本田技研工業(株)、出光興産(株)

・2023年度 中産連 人材育成フォーラム

次年度の「人材育成のあり方」に関する講演・企業事例と中産連の研修事業計画の紹介

配信期間：令和4年12月5日(月) 10時00分～12月19日(月) 10時00分

開催方法：オンライン配信

内 容：【基調講演】

「やる気に満ちた、やさしい組織のつくりかた～「統制」から「自走」へ～」

ビジネス・ブレークスルー大学 経営学部 教授

(株)ループス・コミュニケーションズ 代表／(株)hint 代表 斉藤 徹氏

【企業事例①】

「ユニリーバジャパンの新しい働き方

WAA (Work from Anywhere and Anytime)」

ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス合同会社

HR&エンプロイーエクスペリエンス マネジャー 岡田 美紀子氏

【企業事例②】

「“リーンオートメーション”を実践する人材育成

日本のモノづくりはもっと強くなる」

(株)デンソー インダストリアルソリューション事業部

リーンオートメーション部 部長 横瀬 健心氏

④研究会

- ・中部VE研究会（通年／VE大会、専門部会を開催）

企業価値の向上を目指す中小企業に親しみやすく、活用しやすいVEの普及を目的に幹事会の運営、専門部会、大会（価値向上フォーラム）を実施。

- ・第42期ヤング・エグゼクティブ・フォーラム

数字を体系的に理解できる経営者・経営幹部を育成するとともに、異業種交流の機会を提供し、専門家による新しい認識の発見、メンバー相互の業種・職種紹介を通じて、格好の人脈形成の場となるフォーラムとして実施。年間12回のプログラム。

⑤受託事業

静岡県 新成長産業戦略的育成事業

- ・ロボット産業参入促進セミナー

愛知県 デジタル技術等活用技能承継支援事業

- ・事例紹介・体験型セミナー

- ・eラーニング

- ・ハンズオン支援

大垣市

- ・若手人材確保促進セミナー開催事業
- ・ロボット等導入促進セミナー開催事業
- ・企業成長促進セミナー開催事業

2) ISO研修部

日本で唯一VDA-QMC（ドイツ自動車工業会品質管理センター）から認定を受けたVDA規格のフォーマルトレーニングコース実施機関として常にVDA-QMCと連携し幅広くセミナーを実施。特に令和5年1月にVDA6.3：2023規格が発行され、各種改訂の対応を実施。

HACCP関連では食品安全研修をJFSM（食品安全マネジメント協会）から認定を受け公式コースとして実施。

各種規格の解説研修や内部監査員研修、VDA研修など来場／オンライン双方で開催。

① ISO9001関連

- ・規格解説
- ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松】
- ・IATF16949規格解説／内部監査員コース／勉強会
- ・VDA-QMC各種公式コース
(6.3監査員 新規・更新／コアツール／FMEA基礎／6.5/2/MLA/19.1/19.2/PSCR/
IATF16949 1st 2nd 新規・更新 他)
- ・VDA6.3規格概説セミナー

② ISO14001関連

- ・規格解説
- ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松、静岡】

③ ISO45001（労働安全衛生マネジメントシステム）

- ・規格解説／内部監査員研修

④ ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）

- ・規格解説／内部監査員研修／改訂ポイントセミナー

⑤ リモート監査

- ・実用的な「ISOリモート（遠隔）監査」活用法の修得研修

⑥ JFS-A/B・ISO22000（食品安全マネジメントシステム）

- ・規格の解説／内部監査員
- ・食品安全研修（食品安全マネジメント協会認定）
- ・JFS-A/B規格監査員養成研修（食品安全マネジメント協会認定）

⑦ BCP（事業継続計画）

- ・概要説明／構築実践研修

⑧ 知的財産

- ・知財人材育成のための知財教育システムの作り方
- ・知的財産権を活かすための技術関連契約の基礎知識
- ・知的財産権とその戦略的活用の基礎知識
- ・不正競争防止法による「営業秘密管理」の基礎と実務
- ・特許、実用新案、意匠、商標の基礎から応用
- ・日々の業務の中での“知的財産”チェックポイント

⑨ビジネススキル

- ・心理的安全性のつくり方
- ・ロジカルシンキング
- ・ハラスメントの最新事例とグレーゾーン対応
- ・段取り上手の仕事術
- ・メモの技術
- ・ロジカルに書くスキル

⑩営業

- ・ハイブリッドで勝つ！対面×オンラインの「時短&効率営業術」
- ・受注拡大、新規獲得のための「戦略営業」の進め方
- ・脱コモディティ化を実現する「差別化営業術」
- ・仮説思考による「営業顧客の課題把握力&提案力」強化
- ・内向的、口下手、あがり症のひとのための営業実践術

公 開 研 修 実 績 表	延参加人数(名)
I S O 9001	363
I A T F 16949 (含 勉強会)	270
V D A 関連コース (I A T F 1st 2nd、6.3、6.5、コアツール 他)	805
I S O 9001～V D A (計)	1,438
I S O 14001	325
I S O 45001	22
I S O 27001	31
リモート監査	7
J F M S ・ I S O 22000 (H A C C P)	22
B C P	16
知的財産	13
I S O 14001～知的財産 (計)	436
ビジネススキル	660
営業	30
総 合 計	2,564

⑪VDA-QMC更新申請代行業

- ・VDA6.3監査員更新申請代行業務：監査員75名分

⑫書籍販売事業

- ・VDA規格の邦訳版に関し独占販売権を有している。

(3) マネジメント開発事業部

1) トヨタ生産方式関連

[トヨタ生産方式研究会P A R T I] (参加者275名)

～研究会概要～

- ・特別講演「トヨタ生産方式の本質」

講演者 トヨタ自動車㈱ T P S 本部 本部長 尾上 恭吾氏

- ・P A R T I 「改善の進め方」講座

講師：トヨタ自動車㈱ T P S 本部 本部長 尾上 恭吾氏

生産調査部主査 泉 俊輔氏 ほか6名

[トップマネジメントフォーラム] (参加者166名)

～開催概要～

- ・基調講演「日々新たなるトヨタ生産方式」

講演者 トヨタ紡織㈱ アドバイザー 小川 邑明氏

- ・特別講演「新たな領域へのトヨタ生産方式の展開-T P S を技. 作法とするために-」

講演者 トヨタ自動車㈱ T P S 本部 事技系T P S 推進室 室長 藤井 彰一氏

- ・トークセッション「率先垂範」

ファシリテーター 中京大学総合政策学部 教授 弘中 史子氏

[階層別]

- ・実践！「T P S に基づくフォアマン研修」

- ・生産技術マン養成講座

[テーマ別]

- ・「標準作業と改善」実習

- ・ジャスト・イン・タイム実践研修

- ・儲かる生産保全

- ・実務に強い！原価マン養成講座 基本編・実践編・応用編

- ・財務諸表を読む力をつけてトヨタ式改善を推進する

- ・なぜなぜだけでは不十分!? 問題発見・問題解決の進め方

- ・ヒューマンエラーを防止するための考え方と具体的な進め方

- ・モノと情報と時間の流れ図の描き方と活かし方

- ・リーンオートメーション講習会

2) 第13期 木曾駒塾 (参加者27名)

中部産業界から優れたリーダーを輩出したいという経営者の方々の想いにより、未来の中部産業界を担う高い志を持ったリーダーを育成することを目的に実施。

【日程・講師】

第1会合 令和4年8月25日(木) 名古屋東急ホテル

- ・発起人&第1講

J.フロント リテイリング㈱ 特別顧問 岡田 邦彦氏

- ・第2講 (一社)中部産業連盟 会長 伊奈 功一
- 第2会合 10月20日(木)～21日(金) ホテルトヨタキャッスル
- ・第3講 東海東京フィナンシャル・ホールディングス(株)
代表取締役会長 石田 建昭氏
 - ・第4講 大同特殊鋼(株) 代表取締役会長 嶋尾 正氏
 - ・第5講 ブラザー工業(株) 名誉相談役 安井 義博氏
 - ・第6講 トヨタ自動車(株) 元副社長 佐々木 眞一氏
- 第3会合 12月16日(金) ウィンクあいち
- ・第7講 (株)メニコン 代表執行役社長 田中 英成氏
- 第4会合 令和5年1月26日(木) ウィンクあいち
- ・第8講 東海旅客鉄道(株) 顧問 須田 寛氏
 - ・第9講 中部電力(株) 代表取締役会長 勝野 哲氏
- 第5会合 令和5年3月1日(木) 名古屋観光ホテル
- ・最終成果発表会

【コーディネーター】

明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 野田 稔氏

3) 第14期 管理能力向上プログラム (参加者15名)

年間を通じて、「人」あるいは「組織」を対象として自部門さらには他部門を巻き込んだ部門間連携により問題や課題を解決していく「管理」を学ぶ。

上期は自部門の問題解決について、下期は部門間組織運営の課題に取り組んだ。

4) 第7期 経営を担う次世代リーダー塾 (参加者13名)

(株)デンソー元専務取締役、アスモ(株)元取締役社長を歴任された花井嶺郎氏を講師に迎え、氏のこれまで培ってきた実務及びマネジメント経験をもとに、参加者の直面する課題解決へのヒントを探り、自社成長に繋げていくことを目的として開催。

中堅企業の次世代の経営幹部候補者を対象に、令和4年9月より全6回を実施。

5) ものづくりITブリッジ人材育成プログラム 全7回 (参加者7名)

講座内容

- ・ITものづくり人材像の理解と生産工程の把握
- ・模擬ラインを使ったカイゼン演習 データ活用の実際
- ・IT技術をフル活用する着眼
- ・IT、IoT機器の実際 現座最前線の見学
- ・シミュレーターによる生産最適化 情報セキュリティ 費用対効果の検討
- ・実践計画の立案
- ・実践報告会

6) 女性活躍推進関連

- ・ダイバーシティ時代の部下育成研修
- ・ものづくり女性向け現場リーダー養成講座

- ・ものづくり女性向けリーダー交流会
- ・ものづくり女性向けからくり技術の基本
- ・はじめて学ぶ機械図面の見方

7) メンタルヘルス関連

- ・はじめてのメンタルヘルス セルフケア
- ・ストレスコントロール
- ・部下育成のために何ができるか

(4) 東京事業部

オンラインによる研修を中心に、オンライン+会場開催研修を織り交ぜながら、事業を展開。

1) 講演会・大会

講演会・大会	テーマ (内容)	開催日	開催場所	講師名 (発表企業名)	参加者数
VMカイゼン事例 発表大会 (第14回)	従業員の心理的安全性を高めるVM コミュニケーション	令和4年 10月24日	アルカディア 市ヶ谷 +zoom (オンライン)	【講演】 中産連 主席コンサルタント 佐藤直樹 【事例発表】 株丸協 株三栄製作所	104

2) 公開研修

①生産・ISO関連

- ・まるごと5S展開
- ・5S活動で工場体質改善
- ・管理・監督者のための5S、目で見える管理の実現方法
- ・オフィス生産性向上のための5S、ファイリング活用
- ・オフィス業務改善、改革
- ・多品種見込生産タイプ工場における生産性向上、体質強化 (中小企業向け)
- ・目標管理、KPI管理
- ・不良が止まらない工場のための不良撲滅
- ・管理、間接マネジメント改革
- ・生産管理改善/実践手法習得
- ・生産現場改善+マネジメント改革によるまるごと工場コストダウンの進め方
- ・VM活動によるカイゼン+体質強化
- ・オンラインVM工場見学会
- ・設計、開発部門の“見える化”改革
- ・ISO9001内部品質監査員養成1日コース
- ・ISO14001内部環境監査員養成1日コース
- ・経営トップで決まる！生産管理IT導入、DX推進の成功ポイント
- ・5Sの進め方講座

- ・ものづくり原価講座
- ・オフィス業務改善講座
- ・I E手法の基礎講座

②人材マネジメント関連

- ・マネジメント行動変革を起こす！
- ・自ら行動を変える人材アセスメントの進め方
- ・人事評価制度運用を人材育成に活かすポイント
- ・自律、行動変革…階層研修について
- ・体験学習を通じマネジメント能力を身に付ける！
- ・自律型人材育成、これだけは教えたいシリーズー報連相の基本
- ・自律型人材育成、これだけは教えたいシリーズーPDCAの基本
- ・自律型人材育成、これだけは教えたいシリーズー指示の受け方、しごとのとらえ方
- ・インバスケッ演習の進め方
- ・育成の原点である人材評価を活性化する
- ・マネジメント研修における気づきの実践的定着法
- ・自ら気づき、自ら行動するマネジメント人材の育成法

3) VM工場見学会

VMに対する理解を深め、VMを普及していくために、VM先進企業の工場・オフィス見学会を開催。

- ・(株)丸協
- ・扶桑工業(株)
- ・大橋機産(株)

(5) 社会貢献事業部 受託業務部

1) 人材確保事業

経済産業省中部経済産業局から「経験値活用型サポート人材事業」を受託。

中部経済産業局内（愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県）のサポート人材の募集登録、中小企業とサポート人材の交流会を開催。専門的な知識・ノウハウ等を役立てたいと考える人材と、生産性向上・人材育成等の経営課題を抱える中小企業等とのマッチングを支援。

2) ミカタプロジェクト（自動車部品サプライヤー事業転換支援）

経済産業省から「カーボンニュートラルに向けた中堅・中小自動車部品サプライヤー事業転換支援事業」を受託。地域拠点（愛知／岐阜／三重県）として活動。

相談受付件数は100社（うち相談サプライヤー数53社）、コーディネーターによる相談対応したサプライヤーは37社（延べ相談回数86回）、専門家を派遣したサプライヤー数16社（延べ派遣回数54回）を実施。

また、セミナー・実地研修を5回開催して、延べ451社が参加。

4. 国際協力事業 (0件)

経営革新コンサルティング事業部 第2部

グローバル事業は、海外からの研修員を受け入れて教育研修を行う「受入事業」と専門家を海外に派遣する「海外派遣事業」の2種類。受入事業は研修を中心に、海外派遣は現地（工場や地域）指導などのコンサルティングおよび研修の複合形態。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大をうけて、受入事業および海外派遣事業は中止となった。

5. 受託事務局事業 (6件)

(1) 経営革新コンサルティング事業部

あいちゼロカーボン推進協議会

同協議会は、産業会・行政・学界が協力して、愛知県のゼロカーボン社会のビジョンやそのための活動計画を提言し、実現に向けて活動するために令和3年4月に設立。

(2) マネジメント開発事業部

日本経営管理標準（JMS）推進機構

JMS推進機構各種会合の運営、およびワーキング活動の運営、Web診断・経営革新ツールを使った中小企業支援を実施。

- ・理事会
- ・企画委員会
- ・ワーキング活動第2期（ワーキングメンバー企業4社訪問ほか）
- ・「All About JMS 日本経営管理標準の全て」冊子製作 300冊
- ・「中小ものづくり経営応援オープンシンポジウム」の実施

～開催概要～

[PART I（講演）]

中小ものづくりがあればこそニッポンのものづくり

【組織マネジメントがすごい！】

講演者：中央工機㈱ 代表取締役社長 加納 稔氏 ※JMSワーキングメンバー

【技術がすごい！】

講演者：国本工業㈱ 代表取締役会長 國本 幸孝氏

[PART II（ディスカッション：JMSワーキングメンバー、企画委員会メンバー）]

中小ものづくりの「困りごと」を超えて、希望と活力を！そのヒントを探る

コーディネーター：中京大学 総合政策学部 教授 弘中 史子氏

(3) 管理本部 広報部

1) 日本広報学会中部部会

中部広報塾

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により年1回の開催を自粛

2) SAM日本チャプター名古屋支部

テ ー マ	開催日	講 師	参加者数
トヨタウォーズー記者がみた裏側ー	令和4年 4月19日	㈱中日新聞社 経済部 記者 長田 弘巳氏	20 (Zoom 6)
なぜ、見せ方が重要なのか ～脳や目の性質と見せ方の親密な関係～	5月17日	オフィスアールエス 代表 佐藤 玲子氏	16 (Zoom 5)
平賀源内 国益のため走る ～功ならず名ばかり遂げて年暮れぬ～	6月21日	小説家 鳴海 風氏	15 (Zoom 3)

(4) 社会貢献事業部 受託業務部

1) 環境パートナーシップ・CLUB (EPOC)

環境パートナーシップ・CLUBは、産業界の環境オピニオンリーダーが中心となり、企業が培ってきた環境の技術・わざとパートナーシップを活かし、循環型経済社会の構築を目指し多種多様な活動に取り組んでいる（平成12年2月17日設立）。

〈主な活動〉

- ・環境行動の社会への浸透活動
- ・環境マインドに溢れた社会風土づくり活動
- ・環境行動に関する情報発信活動
- ・環境活動に関する国際交流活動

上記、諸活動を通じて中部圏から環境対応に関する様々な情報発信を行い、世界に誇れる環境先進地域の形成を目指している。

環境パートナーシップ・CLUBでは、各分科会が視察、セミナー、勉強会、総合学習支援等を企画・運営している。中産連は総合事務局としてこれらをサポートするとともに、会計事務機能として活動を支援。

①2022年度総会

と き：令和4年7月14日(休)

ところ：名古屋東急ホテル3階「バロックの間」

議 案：2021年度事業報告及び収支決算、2022年度活動計画、役員選任他

参加者：168会員

その他：基調講演会「カーボンニュートラルに向かう『変化』の中の企業」

東京大学未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり氏

意見交換会「気候変動対策、カーボンニュートラルの実現」

②理事会

第46回理事会

と き：令和4年7月14日(休)

ところ：名古屋東急ホテル3階「錦の間」

議 案：2021年度事業報告及び収支決算、役員改選他

参加者：33名

第47回理事会

と き：令和5年2月9日(木)
ところ：ホテルメルパルク名古屋2階「平安」
議 案：2022年度事業報告、収支決算見込み報告の承認他
参加者：32名

③幹事会

第52回幹事会

と き：令和4年6月2日(木)
ところ：ホテルメルパルク名古屋3階「サルビア」
内 容：第46回理事会提出議案の審議
参加者：25名

第53回幹事会

と き：令和4年12月15日(木)
ところ：ホテルメルパルク名古屋3階「カトレア」
内 容：第47回理事会提出議案の審議
参加者：23名

④E P O Cフォーラム

と き：令和4年9月7日(水)
ところ：ANAクラウンプラザホテル グランコート名古屋5階「ローズルーム」
参加者：242名

⑤意見交換会

第29回 意見交換会

と き：令和4年6月2日(木)
ところ：ホテルメルパルク名古屋2階「平安」
テーマ：「日本製鉄の環境への取り組み」
参加者：104名

第30回 意見交換会

と き：令和4年12月15日(木)
ところ：ホテルメルパルク名古屋2階「平安」
テーマ：トヨタ自動車「2035年工場におけるカーボンニュートラルに向けたチャレンジ」
参加者：87名+アーカイブ配信

⑥E P O C視察

と き：令和4年10月4日(火)～5日(水)
視察先：北九州市エコタウンセンター、(株)リサイクルテック、(株)エヌエスウインドパワーひびき、五島市役所、浮体式洋上風力発電海域施設、五島観光歴史資料館、海洋エネルギー漁業共生センター
内 容：「北九州市&五島市方面 資源循環・エネルギー施設 視察」

参加者：24名

⑦分科会活動

2030年ビジョンの考え方を基に、環境経営分科会、低炭素分科会、資源循環分科会、自然共生分科会、地域共生チーム、次世代交流チーム、海外チームにより、テーマ別にセミナー・研究会・視察等を実施。

〈環境パートナーシップ・CLUBの役員と会員数〉

会長 小池 利和（ブラザー工業株式会社 取締役会長）

副会長 篠原 幸弘（株式会社デンソー 代表取締役副社長）

副会長 小林 茂（日本ガイシ株式会社 代表取締役社長）

副会長 増田 信之（東邦ガス株式会社 代表取締役社長）

副会長 片山 明彦（中部電力株式会社 専務執行役員）

副会長 森 厚人（東海旅客鉄道株式会社 代表取締役副社長）

副会長 寺師 茂樹（トヨタ自動車株式会社 Executive Fellow）

総合事務局長 小坂 信之（（一社）中部産業連盟 専務理事）

副総合事務局長 関根 明郎（（一社）中部産業連盟 社会貢献事業部事業部長）

ほか理事11名 監事2名 顧問9名

年間予算規模 約56,000千円、会員数254社（者）（令和5年1月末日現在）

2) 日本設備管理学会本部、東海支部

①学会本部

・2022年度社員総会

と き：令和4年6月27日(月)

ところ：（一社）中部産業連盟内会議室

議 案：2021年度事業報告、収支決算報告の承認の件他

参加者：23名

・理事会

第1回理事会

と き：令和4年6月27日(月)

ところ：（一社）中部産業連盟内会議室

議 案：代表理事選出、新組織体制説明、秋季研究発表大会の件他

参加者：16名

第2回理事会

と き：令和4年8月31日(水)

ところ：（一社）中部産業連盟内会議室

議 案：学会誌収録、学会HP改定、秋季研究発表大会の件他

参加者：14名

第3回理事会

と き：令和4年11月17日(木)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議案：研究発表大会運営、学会HP改定経過報告、人材育成WGの件他

参加者：16名

第4回理事会

とき：令和4年12月22日(木)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議案：研究発表大会運営、春季研究発表大会の件他

参加者：11名

・研究発表大会

2022年度春季研究発表大会

とき：令和4年6月13日(月)

ところ：青山学院大学 相模原キャンパス (オンライン開催)

テーマ：「デジタル×フィジカル」

参加者：59名

2022年度秋季研究発表大会

とき：令和4年11月1日(火)

ところ：大阪工業大学 梅田キャンパス (オンライン開催)

テーマ：「設備管理が支える安心・安全な社会」

参加者：40名

・先端技術講演会

とき：令和5年1月27日(金)、3月2日(木)

ところ：オンライン開催

テーマ：第1回「IoTデバイスに対するセキュリティ対策の考え方」

第2回「化学物質がもつ物質エネルギー源から観える現状と未来」

・オンライン工場見学会

とき：令和5年2月22日(木)

ところ：(株)パトライト三田工場 (オンライン リアルタイム工場見学)

テーマ：「パトライト三田工場のIoT導入事例」

②東海支部

・令和4年度支部総会

とき：令和4年5月20日(金)

ところ：愛知工業大学 自由ヶ丘キャンパス (リモート開催)

議案：令和3年度東海支部事業報告、収支決算報告の承認の件他

参加者：59名

・令和4年度 第24回設備保全シンポジウム

とき：令和4年5月20日(金)

ところ：愛知工業大学 自由ヶ丘キャンパス

テーマ：「保全の基本に立ち返る」

参加者：16名

・令和4年度 学生研究発表会

と き：令和5年2月24日(金) (発表会・表彰式)

と ころ：名城大学 天白キャンパス 共通講義棟東2階H203講義室

内 容：発表件数 8件 (愛知工業大学、名古屋工業大学、三重大学、名城大学)

Ⅱ. 業 務 報 告

1. 会 勢

令和5年3月末日現在の会員数は678社（入会8社、退会41社）

2. 会 議

(1) 総 会

令和4年度定時総会

- ・日 時：令和4年6月15日(水)
- ・会 場：名古屋東急ホテル 3階「バロックの間」
- ・出席会員：462会員（書面表決権行使による出席も含む）
中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 報告事項

- ①令和3年度事業報告の件
- ②令和3年度公益目的支出計画実施報告の件
- ③令和4年度事業計画及び収支予算の件

2) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 令和3年度計算書類（附属明細書含）承認の件
- 第2号議案 令和4・5年度 理事選任の件
- 第3号議案 令和4・5年度 監事選任の件
- 第4号議案 令和4・5年度 評議員選任の件
- 第5号議案 令和4・5年度 顧問選任の件
- 第6号議案 令和4・5年度 相談役選任の件

3) 報告事項

- ①令和4・5年度審議役委嘱の件

(2) 理事会・審議会

第302回理事会・第31回審議会

- ・日 時：令和4年5月20日(金)
- ・会 場：名古屋東急ホテル3階「ルネッサンスの間」およびリモート開催
(Microsoft TeamsによるWeb会議形式)
- ・出席者：理事14名（うちリモート出席2名）、監事1名、審議役8名（うち代理出席6名）

1) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 令和3年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告の承認の件
- 第2号議案 定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の件

第3号議案 令和4・5年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件

第4号議案 令和4・5年度審議役選任の件

第5号議案 令和3年度下期新規入会会員の承認を求める件

第6号議案 パートタイマー就業規則、育児・介護休業規程一部改正の件

2) 報告事項

①会長、副会長、専務理事の職務執行に関する状況報告について

②褒章について

第303回臨時理事会

・日 時：令和4年6月15日(水)

・会 場：名古屋東急ホテル 3階「ゴシックの間」

・出席者：理事12名、理事（代理出席）2名、監事1名、相談役2名

議 案

次の議案を承認

令和4・5年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件

第304回理事会・第32回審議会

・日 時：令和4年11月17日(木)

・会 場：名古屋東急ホテル 3階「錦の間」およびリモート開催

(Microsoft TeamsによるWeb会議形式)

・出席者：理事12名（うちリモート出席2名）、監事1名、審議役7名（うち代理出席5名）

中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 議 案

次の議案を承認

第1号議案 令和4年度上期新規入会会員の承認を求める件

第2号議案 令和4・5年度審議役選任（交替）の件

第3号議案 就業規則、パートタイマー就業規則一部改正の件

2) 報告事項

①令和4年度上期実施事業ならびに収支実績報告の件

②令和4・5年度「会友」委嘱の件

③叙勲について

第305回理事会・第33回審議会

・日 時：令和5年3月16日(木)

・会 場：名古屋観光ホテル 3階「桂の間」およびリモート開催

(Microsoft TeamsによるWeb会議形式)

・出席者：理事12名（うちリモート出席1名）、監事1名、審議役5名（うち代理出席4名）

中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 議 案

次の議案を承認

第1号議案 令和5年度事業計画および収支予算案の件

第2号議案 給与規程改正の件

2) 報告事項

①第14回評議員懇談会開催の件

②訃報について

(3) 評議員懇談会

第14回評議員懇談会

・日 時：令和5年2月24日(金)

・懇談会（令和5年度 主要事業、新規事業説明）

・会 場：名古屋東急ホテル 3階「錦の間」

・出席者：会長、評議員17名（代理出席含）、専務理事、常勤理事1名、執行理事6名

3. 庶 務

(1) 内閣府への申請

令和4年6月22日付、内閣府へ申請（公益目的支出計画実施報告書等の提出）、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項により公益目的支出計画実施報告書等を提出。

(2) 登記事項

令和4年7月7日付けで名古屋法務局へ、理事、監事を変更登記した。

(3) 職員の状況

令和5年3月末日現在の正職員は男性73名、女性29名の合計102名である。

4. 協力活動

(1) 外郭団体・研究会等に対する協力

連盟が業務を受託、または協力している団体は下記のとおりである。

- ・経営企画士会（(公社)全日本能率連盟登録）
- ・日本設備管理学会 本部、東海支部
- ・SAM日本チャプター名古屋支部
- ・日本広報学会 中部部会
- ・環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）
- ・日本経営管理標準（JMS）推進機構
- ・あいちゼロカーボン推進協議会

(2) 関連法人

- ・中産連ビルディング(株)
- ・(株)リーム中産連

5. 役・職員の対外的協力活動

小坂 信之

(公社)全日本能率連盟 理事・副会長
経済産業省関係公益法人企業年金基金理事・代議員
(一社)科学技術と経済の会運営委員会委員
JMS推進機構専務理事
環境パートナーシップ・CLUB (EPOC) 総合事務局長
愛知環境賞選考委員会委員
あいち地域循環圏形成プラン推進会議委員
なごや環境大学実行委員会委員
あいちゼロカーボン推進協議会理事

梶川 達也

中部大学非常勤講師
エネルギー使用合理化専門員
全国エネルギー管理士連盟 監事
品質保証機構 GAP 認証委員会 委員

柘植 吉則

相山女学園大学 非常勤講師

6. 会員支援

(管理本部 広報部)

(1) プログレス (中産連機関誌・月刊マネジメント専門誌) の発行 (別表①参照)

新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的内容で高い評価を得ており、毎号、テーマを絞った特集方式で編集することで、会員企業の関心の高いテーマを特集として企画、また、識者によるコラムのコーナーを設置。

(2) 会員懇話会 (会員向け無料講演会) (別表②参照)

毎回、タイムリーで話題性の高いテーマを取り上げ実施。

(3) 経営・法務相談室 (無料)

経営全般に関する無料相談と企業法務に焦点を当てた経営・法務の無料相談室には、これまでそれぞれの時代を反映した相談等が寄せられており、今期も経営課題・問題解決の窓口を開設。

(4) 中産連ホームページ

当連盟団体概要の紹介のほか、新着情報コーナーなどで、さまざまな情報を提供するとともに、会員企業ホームページへのリンクサービス、セミナー申込み、コンサルティングの問い合わせ等に対応。また、会員企業向けに機関誌『プログレス』バックナンバーのダウンロードサービス、新型コロナウイルス感染症対策として会員懇話会のビデオ・オン・デマンドのサービスを提供。

(5) 中産連案内パンフレットの修正増刷

(6) プログレスファイルの制作

1年間発行分の機関誌『プロGRESS』を保管するファイル（バインダー）を製作。

(7) マネジメント小冊子の発行

・『2022年度会員懇話会抄録集』（令和5年3月31日発行・800部）

・『革新の創造力VI』（令和5年3月31日発行・800部）

別表① 令和4年度上期プロブレス主要記事

月号	表紙	紙	潮	流	特集テーマ	主な内容	要旨	抄録	その他
4月号	柳ジエイテクト 「2022愛知環境賞『金賞』を受賞」	名古屋テレビ放送 代表取締役社長 狩野 隆也氏 「開局60周年でさらに地域に貢献を」	名古屋テレビ放送 代表取締役社長 狩野 隆也氏 「開局60周年でさらに地域に貢献を」	①活躍を支えるマネジメント ～キャリア希望の多様性を踏まえて～ お茶の水女子大学 学生・キャリア支援センター 講師 高崎 美佐氏 ②令和4年度中産連産連活動方針と事業計画 (一社)中部産業連産連 専務理事 小坂 信之	第611回 「日本企業の競争力としての現場力 ～現場力こそ競争力とイノベーションの源泉～」 藤シナ・コーポレーション 代表取締役 元ローラウェイ・ベルガー 会長 遠藤 功氏	ChuSanRen Topics 顧客創造に向けた法人向け営業活動の変革 (一社)中部産業連産連 主任コンサルタント 野村 佳伸 コラム「大道無門」 感染と生体防御～ 「免疫について」 名城大学 薬学部 教授 打矢 恵一氏			
5月号	日本特殊陶業 「新たな働き方、イノベーションの創出に向けて本社機能を名古屋市中区へ移転」	フジパングループ本社 代表取締役社長 安田 智彦氏 「創業100周年を迎えて、グッドカンパニーへ」	①多様な人材の活躍する組織づくりに向けて 東京女子大学 現代教養学部 心理学専攻 心専 専任講師 正木 郁太郎氏 ②実効性あるBCPの作り方 BCP/BCM策定運用アドバイザー 尾 正和氏	第612回 「事業成長を加速させる心理的安全性の高い現場 ～心理的安全性の四因子～」で日本の職場 を変えていく」 藤ZENTech 取締役 チーフサイエンティスト 石井 達介氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第87回》高砂電気工業(株)：細胞から宇宙までがテーマ、ハルノブによって未来へ挑戦する ChusanRen Topics カーボンニュートラルに向けた推進支援サービス (一社)中部産業連産連 経営革新コンサルタント 事業部 コラム「大道無門」 感染と生体防御～ 「免疫について」 ワクチン～ 名城大学 薬学部 教授 打矢 恵一氏				
6月号	イチビキ 「人型協働ロボットを物流業界として初めて導入」	東邦ガス(株) 相談役 香一氏 「さらなる飛躍に向けて～2つの節目を迎えて～」	①中小企業の環境経営への取り組み 東海大学大学院 人間環境学研究所 教授 藤田 哲人氏 ②中産連M賞 受賞企業 取組 南雲 京子氏 黒金化成(株) 代表取締役社長 緒方 利明氏 (一社)中部産業連産連 執行理事 東京事業部長 佐藤 直樹	第613回 「VUCAの時代を乗り切る ～リアル・アーテックの本質とは～」 独立研究者・著作者・パブリックスピーカー 山口 周氏	ChusanRen Topics 中堅企業の飛躍のカギとなる「経営企画機能」の強化 (一社)中部産業連産連 主任コンサルタント 橋本 豊 コラム「大道無門」 「免疫について」 アレルギ～ 名城大学 薬学部 教授 打矢 恵一氏				
7月号	ダイコク電機 「社会貢献事業の一環として親子向けプログラミング教室を主催」	岐阜車体工業 代表取締役社長 片山 純氏 「地域・社会に信頼され続ける」	①新たな時代へ向けた自己変革力 ～2022年版中小企業白書より～ 経済産業省 中小企業庁 服平 周氏 行政事務研修員 ②令和4年度中産連産連定時総会	第613回 「VUCAの時代を乗り切る ～リアル・アーテックの本質とは～」 独立研究者・著作者・パブリックスピーカー 山口 周氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第88回》(株)坂製作所：小型・静音コンプレッソを開発によって大きく会社が変貌 コラム「大道無門」 「免疫について」 ワクチン～ 農業ジャーナリスト 山田 優氏				
8月号	名古屋東急ホテル 「開業35周年～変わらぬおもてなしがここにある～」	愛知電機 代表取締役社長 小林 和郎氏 「創立80周年を迎えて」	①中小・中堅企業に求められる海外事業見直しへの取り組み ～新型コロナ後のさらなる成長を目指して～ 法政大学経営大学院 院 調査室 イノベーション・マネジメント研究科 教授 丹下 英明氏 ②オペレーションズ・リサーチを応用したマネジメンツシステムの導入 理工学部 データサイエンス学科 教授 鈴木 敦夫氏	第615回 「リーダーに必要なのは戦略と地政学 ～地政学から見た日本と世界～」 地政学・戦略学者 奥山 真司氏	ChusanRen Topics 急がれるサイバー攻撃への備え (一社)中部産業連産連 主任コンサルタント 前田 和彦 コラム「大道無門」 「免疫について」 ワクチン～ 複合的要因が食料ショックを招く～ アジアのワクチン侵入で食料ひっ迫 (2) ～複合的要因が食料ショックを招く～ 農業ジャーナリスト 山田 優氏				
9月号	日東工業 「長久手市内の小学校にて『出張工場見学』を実施」	トーエーエネット 相談役 智彦氏 「社会を支え、暮らしを守る100年企業へ」	①【トープインタビュー】 不確かな時代にリーダーに求められるものとは 大向特殊鋼(株) 代表取締役社長 嶋尾 正氏 ②デジタル時代だからこそ改めて押さえないBtoB企業のマーケティング戦略の基礎 ビジネスファウンダー 合同会社 代表 飯田 剛弘氏	第616回 「いいかげんなロボット ～ソフトロボットが創るしなやかな未来～」 東京工業大学 工学部 教授 鈴木 康一氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第89回》ミツフミ(株)：京都・西陣織からウェアラブル製品へ変貌し急成長 ChusanRen Topics デジタル技術等活用技術継承支援事業のご紹介 (一社)中部産業連産連 マネジメント研修事業部 コラム「大道無門」 「免疫について」 ワクチン～ アジアのワクチン侵入で食料ひっ迫 (3) ～複合的要因が食料ショックを招く～ 農業ジャーナリスト 山田 優氏				

別表① 令和4年度下期プログラム主要記事

月号	表紙	潮流	特集テーマ	主な内容	懇話会抄録	その他
10月号	柳シロー「名古屋市緑区に新社屋『天高ビル』が完成」	(一社)中部産業連盟 社会貢献事業部長 関根 明郎 「きっかけ、機会を大切に」	①中小企業が取り組むべきセキュリティ対策 (株)ラックの執行役員 C.T.O 倉持 浩明氏 ②新しい人的資本～心理的資本～ 大阪大学大学院 経済学研究所 教授 関本 浩夫氏	①中小企業が取り組むべきセキュリティ対策 (株)ラックの執行役員 C.T.O 倉持 浩明氏 ②新しい人的資本～心理的資本～ 大阪大学大学院 経済学研究所 教授 関本 浩夫氏	第616回 「新規事業の失敗事例に学ぶ～トップ企業の『失敗』を自身の『成功』に変えるケーススタディ～」 (株)シブサキ電機 代表取締役社長 荒木 博行氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第90回》柳シロー「ニッチ分野のトップリーダーで世界のトップを走りつづける」 ChuSanRen Topics 中小企業の経営後継者育成、実態調査報告 (一社)中部産業連盟 経営革新コンサルティング事業部 事業部長 石原 聖治 コラム「大道無門」 PRディレクター・PRコンサルタント 犬飼 貴俊氏
11月号	明治電機工業(株)「創立100周年事業の一環として豊田支店を移転新築」	サウラエナジー(株) 代表取締役社長 鳥居 裕氏 「地域とともに」	①最先端のプロトタイプ開発 一人的資本経営の動力源 法政大学 キャリアデザイン学部 教授 田中 研之輔氏 ②フューチャービジネスに求められるコアポレートのハナンス 名古屋商科大学 商学部 准教授 太宰 北斗氏	第617回 宇宙線イメーシングによるクワ王のピラミッド調査 ～最先端技術で未知なる新空間を発見～ 名古屋大学大学院 理学研究科 准教授 森島 邦博氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第91回》柳加納「内装タイトルの新しい価値を提案し、その可能性に挑戦」 ChuSanRen Topics 自動車部品サプライヤー事業転換支援事業のご紹介 (一社)中部産業連盟 社会貢献事業部 事業部長 関根 明郎 コラム「大道無門」 PRディレクター・PRコンサルタント 犬飼 貴俊氏	
12月号	学校法人名城大学「史上初の全日本女子駅伝6連覇を達成」	柳柴田工業 代表取締役 兼 柴田 伊奈 功一 「屋根から地球に優しいエネルギーを創る」	①2023年景況予測と企業動向調査 一中産連役員16氏の予測～集計結果より) (一社)中部産業連盟 専務理事 小坂 信之 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 橋本 豊	第618回 「メタバースとは何か」 ～GAFAMが狙う連綿する仮想現実世界～ 中央大学 国際情報学部 教授 岡嶋 裕史氏	ChuSanRen Topics イノベーションを導く多様性と心理的安全性 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 コラム「大道無門」 「企業の広報について」 PRディレクター・PRコンサルタント 犬飼 貴俊氏 上期事業報告 中産連令和4年度上期事業および収支実績報告	
1月号	中京テレビ放送(株)「世界で850万人を動員した没入型展覧会『ゴッホ・アライブ』を主催」	中産連会長年頭ご挨拶 (一社)中部産業連盟 会長 伊奈 功一 「積極果敢に挑戦し、新しい価値を提案していく」	①【トッピングタピオ】「先を見通す力」と「共感力」を徹底的に磨く (株)日立製作所 代表執行役 東京 敏昭氏 ②東海地区における2023年の展望 日本銀行 名古屋支店長 中島 健至氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第92回》福田刃物工業(株)「社員に仕事を任せろ」 経営で増収増益を続ける人材育成プログラム抄録 「やる気に満ちた、やさしい組織のつくりかた」 ～「統制」から「自走」へ～ ビジネス・ブレイクスルー大学 経営学部 教授 斎藤 徹氏 コラム「大道無門」 「文房四寶のもつ魅力～無機質に溢れる今、より燃めく感覚～」 御藍 代表 安藤 佳子氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第92回》福田刃物工業(株)「社員に仕事を任せろ」 経営で増収増益を続ける人材育成プログラム抄録 「やる気に満ちた、やさしい組織のつくりかた」 ～「統制」から「自走」へ～ ビジネス・ブレイクスルー大学 経営学部 教授 斎藤 徹氏 コラム「大道無門」 「文房四寶のもつ魅力～無機質に溢れる今、より燃めく感覚～」 御藍 代表 安藤 佳子氏	
2月号	柳デンソー「I EBEコーポレーション」に「トイパバーション賞」を受賞」	小島プレス工業(株) 取締役社長 菜二氏 「積極果敢に挑戦し、新しい価値を提案していく」	①2023年世界経済とエネルギー危機・カーボンニュートラル ～わが国が進むべき道～ 国際大学 副学長・大学院 国際経営学研究所 教授 橋川 武郎氏 ②SFプロトタイプビルディングで未来を想像し、創造する SFプロトタイプビルディング 大橋 博之氏	第619回 「脱炭素経営の潮流～気候変動時代の競争力～」 国際大学 副学長・大学院 国際経営学研究所 教授 橋川 武郎氏 松尾 雄介氏	ChuSanRen Topics 中堅・中小企業におけるCN (カーボンニュートラル) 実現化の課題と解決 西川 正 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 西川 正 コラム「大道無門」 「文房四寶のもつ魅力～無機質に溢れる今、より燃めく感覚、其の二～」 御藍 代表 安藤 佳子氏	
3月号	ヤンマースホールディングス(株)「東京・八重洲に複合施設『YANMAR TOKYO』がオープン」	愛知時計電機(株) 代表取締役社長 星加 俊之氏 「『白瀬』を見習い前に進む」	①カーボンニュートラルをデザインする (一社)グリーンCPS協議会 理事 長 中村 昌弘氏 ②心理的安全性を高める組織づくり (一社)チーム力開発研究所 理事 青島 未佳氏	第620回 「ゲムム理論で読み解く日本経済の課題～失われた20年に陥った“景”からの脱出～」 大阪大学大学院 経済学研究所 教授 安田 洋祐氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 技術力を基盤として、恐れず「変化」に挑む ～1年間の取材を振り返って～ 中産連「革新の創造力」取材班 コラム「大道無門」 「文房四寶のもつ魅力～無機質に溢れる今、より燃めく感覚、其の三(最終回)～」 御藍 代表 安藤 佳子氏	

別表② 会員懇話会

(VOD : Video on Demand)

回数	テ　　マ	開催日	講　　師	参加者数	視聴回数
第612回	事業成長を加速させる心理的安全性の高め方 ～「心理的安全性の4因子」で日本の職場を変えていく～	VOD 令和4年 4月11～ 17日	(株)ZENTech 取締役 チーフサイエンティスト 石井 遼介氏	—	46会員 127回
第613回	VUCAの時代を乗り切る ～リベラルアーツの本質とは～	4月26日 VOD 5月23～ 29日	独立研究者・著作者・ パブリックスピーカー 山口 周氏	39	19会員 82回
第614回	リーダーに必要な戦略と地政学 ～地政学から見た日本と世界～	5月18日 VOD 6月6～ 12日	地政学・戦略学者 奥山 真司氏	32	22会員 52回
第615回	いいかげんなロボット ～ソフトロボットが創るしなやかな未来～	6月15日 VOD 7月4～ 10日	東京工業大学 工学院 教授 鈴森 康一氏	68	20会員 38回
第616回	新規事業の失敗事例に学ぶ ～トップ企業の「失敗」を自身の「成功」に変えるケーススタディ～	7月11日 VOD 8月1～ 7日	(株)学びデザイン 代表取締役社長 荒木 博行氏	57	26会員 70回
第617回	宇宙線イメージングによるクフ王のピラミッド調査 ～最先端技術で未知なる新空間を発見～	9月13日 VOD 10月3～ 7日	名古屋大学大学院 理学研究科 准教授 森島 邦博氏	32	17会員 23回
第618回	メタバースとは何か ～GAFAMが狙う進歩する仮想現実世界～	10月26日 VOD 11月14～ 20日	中央大学 国際情報学部 教授 岡嶋 裕史氏	55	28会員 85回
第619回	脱炭素経営の潮流 ～気候変動時代の競争力～	11月30日 VOD 12月12～ 18日	(公財)地球環境戦略研究機関 ビジネススクフォースディレクター 松尾 雄介氏	54	18会員 111回
第620回	ゲーム理論で読み解く日本経済の課題 ～失われた20年に陥った“罫”からの脱出～	令和5年 1月31日 VOD 2月13～ 19日	大阪大学大学院 経済学研究科 教授 安田 洋祐氏	46	20会員 33回
第621回	企業力格差は「モチベーション」に起因する ～こうして社員は、やる気を失っていく～	2月24日 VOD 3月13～ 19日	(株)モチベーションジャパン 代表取締役社長 松岡 保昌氏	71	22会員 67回
第622回	危機の時代の経営学 ～なぜ、組織は「プランB」を発動できないのか～	3月27日 VOD 4月10～ 16日	神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授 尾崎 弘之氏	43	—